

# テーマ「2027花博」で食べたい弁当を作ろう！（開催期間は3月～9月）

～横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう～

「花博」って、どんなイメージで開催されるのかなあ？

会場はまだできてないから、自分で想像してみようっと～  
カラフルなイメージにしたいな！

使ってみたい横浜の地場産物も決めよう！

いっしょに食べたい人や

私の好きなものもお弁当に  
入れてみたいな！

栄養や量も考えなくちゃ・・・



横浜の地場産物（野菜・くだもの・肉・米  
など）の何を使って作ろうかな？

横浜すばいすでは、2027年に横浜市の上瀬谷で開催予定の「国際園芸博覧会」  
を応援したいと考え、今年のお弁当コンクールのテーマを決めました。

博覧会なので世界中の人が観賞にくることを想像して、横浜の農畜産物（野菜・  
くだもの・肉・米など）を使った「私の花博弁当」を世界にアピールしてみませんか！



お肉や牛乳  
もおいしいよ

横浜の生産者の人たちは「みなさんに安全で  
おいしいものを食べてもらいたい」と頑張っています。

横浜で作られた農畜産物は横浜の地場産物となり、特に  
季節のものはおいしくて栄養があり、市場にたくさん出回ります。



その土地で食べて消費することを地産地消と言い  
輸送にかかる燃料や二酸化炭素の排出量を減らす  
ことができ、SDGsの取組としても注目されています。

家族が庭で作っている  
野菜も地場産物です!!



※横浜市では「横浜農場」という言葉やロゴで広くPRしています。